

そよかぜだより

令和3年10月26日

垂井こども園

日ごとに日暮れが早くなり、秋の深まりを感じます。子ども達は、いろいろな場所に散歩に出掛け、澄んだ青空に浮かぶ雲の様子を見たり、木の実や木の葉に目を向けたり触れたりして、身近な秋の自然に親しんでいます。これからも、地域の自然に親しむことで、楽しいことを見つけをしていきたいと思ひます。

運動遊び



普段から、遊びの中でリズムに合わせて体を動かしたり、鬼ごっこやリレーごっこで力一杯走ったりする活動を行っています。今回はその中の2つを保護者の方に参観していただきました。普段と違う雰囲気の中で、『ドキドキ』する子もいましたが、どの子も自分を精一杯表現していました。

民生児童委員さんと語る会

いつも
ありがとうございます



延期になっていた民生児童委員の皆様と語る会を10月11日に行いました。園での活動の様子や実態を伝えたり、意見交換を行ったりしながら、垂井こども園の子ども達のことを知っていただく良い機会となりました。

栽培活動

枝豆採り



さつまいも掘り



小さい
種だ

大根の
種まき



畑の先生に教えていただきながら、枝豆とさつまいもを収穫しました。大きくなった枝豆に「こんなに大きなお豆があるよ!」と、友だちと見せ合ったり、「どっちのお芋が大きいかな。」と比べたりする姿が見られました。

不破中学校訪問



真剣に目と耳を
傾けています。

池の中に何が
いるかな?



5歳児が初めて不破中学校に出掛けました。校舎や大時計に「わ〜!大きいね!」と、目をまるくする子ども達。林田校長先生に絵本を読んでもらったり、校内を案内してもらったりとワクワクの時間を過ごし、たくさんの笑顔が見られました。